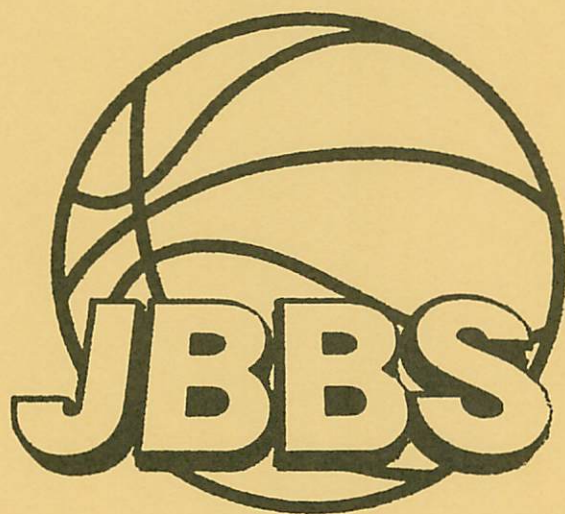


# バスケットボールプラザ

*Basketball Plaza*

*No:46*

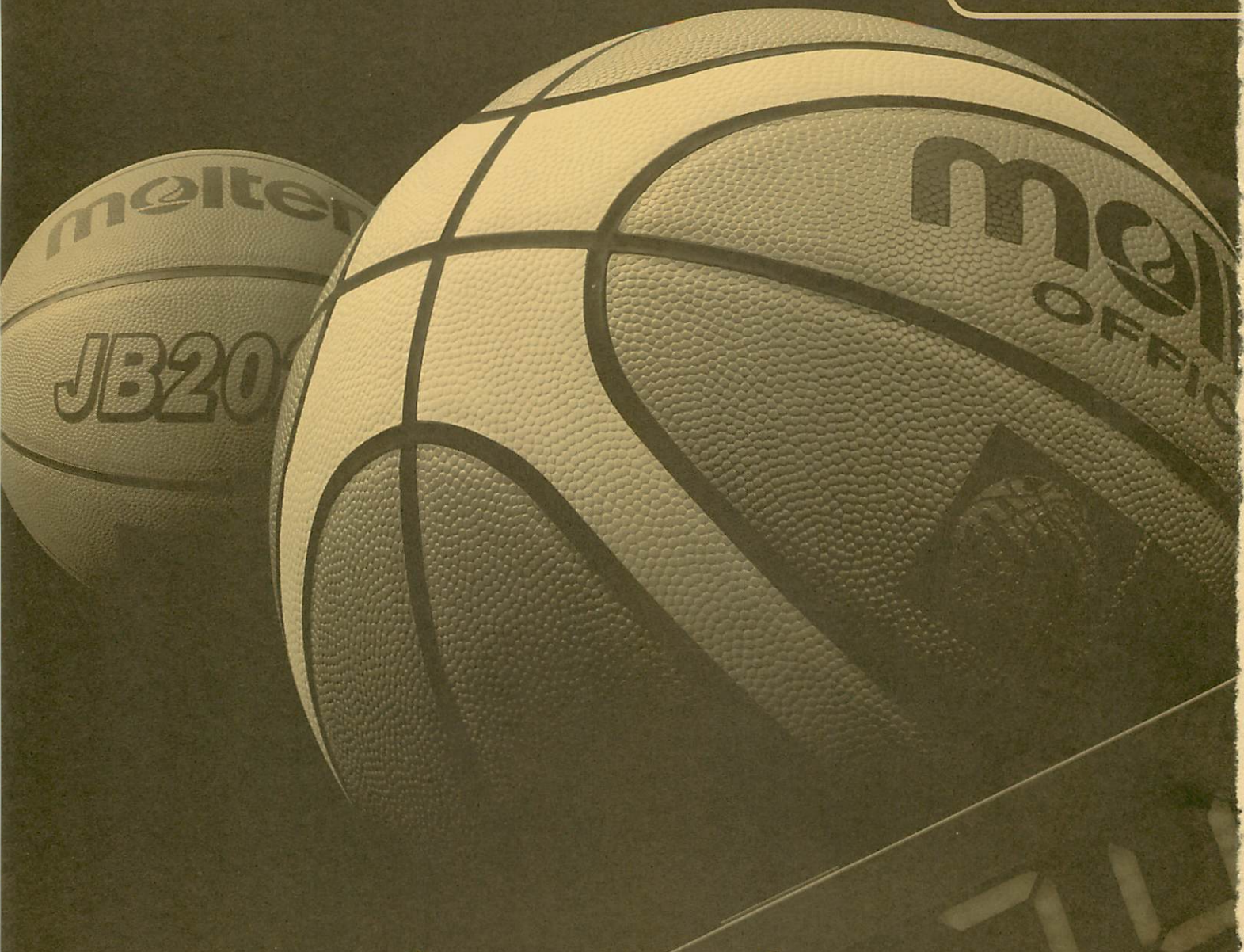
---



2010年8月

NPO法人 日本バスケットボール振興会

**molten**<sup>®</sup>  
For the real game



# For the real game

「プレイヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」

私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに

世界に類のないボールと

スポーツエキップメント・メーカーとして

つねに完璧な製品づくりを目指しています。

[www.molten.co.jp](http://www.molten.co.jp)

株式会社 **モルテン** 東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5丁目5-7

本大会唯一の公式試合球

BGL7  
GL7 国際公認球 | 検定球  
貼り・天然皮革、7号球





手にとった瞬間、キミは驚くはず。  
その翼のような軽さとしなやかに。  
1gでも軽くするために、あらゆる素材を  
厳選し構造を何度も検証し  
そして遂に、軽量でありながら  
優れたクッション性と包み込む  
ようなフィット感を実現させた。

夢は必ず叶うと信じるための1足。

ウエーブホープネオ

希望という名の翼、新登場。

WAVE HOPE NEO



キミに翼を。

# 目 次

- 男女日本代表チーム強化進む……………3
- bjリーグ初優勝 浜松東三河フェニックス……………8
- 浜松東三河フェニックス 中村和雄ヘッドコーチ  
バスケットボールへの熱情……………10
- オリンピックベルリン大会における  
バスケットボールに関する史的考察……………及川佑介……………14
- NCAA選手権とNITを制したワッツ・ミカサのこと……………18
- スペシャルオリンピックス日本・東京  
夏季地区大会を支援する……………上谷富彦……………20
- 会員だより  
スペシャルオリンピックス日本・東京の  
バスケットボールプログラムをよろしく……………根岸眞子……………21  
  
我が人生のバスケットボール物語……………小笠原義昭……………23
- 日本協会創立80周年を迎える……………25
- 沖縄インターハイの結果……………26
- 会員の皆様プラザへの投稿で会の活動に参加しましょう……………28
- プラザ こぼればなし……………29

# 男女日本代表チーム強化進む

[編集部]

## 《男子》

男子は新たに就任したトーマス・ウイスマンHC（ヘッドコーチ）のもとに着々と強化に励んでいる。

ウイスマンHC就任当初の5月には、代表候補選手として約30名以上が召集されたが、その後、個人の都合や怪我などによって徐々に候補が絞られ、最近では15名のチームとなってチャイニーズ・タイペイで開催されたジョーンズカップに出場し好成績を残した。

現在FIBAランキングで32位の男子日本代表は、2012年ロンドン・オリンピック、2014年の世界選手権、2016年のリオデジャネイロ・オリンピックの出場権獲得を最終目標として、まずはアジア地区予選突破に焦点を絞り、チーム一丸となって国際舞台で勝てる逞しいチーム作りに邁進することを短中期目標に掲げている。

代表選手としては、中心選手である網野友雄、桜井良太に加え、これまで若手であった竹内公輔、石崎巧ら次世代の日本代表の中核を担う選手と、リンク栃木の田臥勇太、川村卓也、竹田謙、伊藤俊亮らウイスマンHCの理念を熟知している選手が含まれている。

## 〔男子日本代表メンバー〕

### 主なスタッフ

役職	氏名	所属
ヘッドコーチ	トーマス・ウイスマン	日本協会
アシスタントコーチ	東野 智弥	日本協会
マネージャー	石坂 雅彦	日本協会

### 候補選手

No.	選手名	P	身長 cm	体重 kg	年齢 歳	所属
4	永山 誠	SG	184	80	32	パナソニックトライアンズ
5	山田 大治	PF	200	105	29	レラカムイ北海道
6	桜井 良太	SF	194	75	27	レラカムイ北海道
7	石崎 巧	PG	188	85	25	日本協会
8	青野 文彦	C	210	120	31	パナソニックトライアンズ
9	川村 卓也	SG	193	86	24	リンク栃木ブレックス
10	竹内 公輔	PF	205	98	25	アイシンシーホース
11	網野 友雄	SF	196	87	29	アイシンシーホース
12	竹田 謙	SF	188	80	31	リンク栃木ブレックス
13	田臥 勇太	PG	173	75	29	リンク栃木ブレックス
14	伊藤 俊亮	C	204	110	31	リンク栃木ブレックス
16	金丸 晃輔	SF	193	78	21	明治大学4年
17	木下 博之	PG	178	70	30	パナソニックトライアンズ
18	広瀬 健太	SF	193	90	25	パナソニックトライアンズ
19	満原 優樹	PF	198	93	20	東海大学2年



### <ジョーンズカップの成績>

7月14日からチャイニーズ・タイペイで開催されたジョーンズカップには、以下の7チームが参加し、日本代表は3位となっている。

参加チーム 日本代表、フィリピン代表、イラン代表、レバノン代表、オーストラリア代表  
チャイニーズ・タイペイ代表、明星大学

日本代表の対戦成績

7/14	日本	●	82-87	○	レバノン
7/15	日本	○	97-69	●	オーストラリア選抜
7/16	日本	●	73-77	○	イラン
7/17	日本	○	94-85	●	チャイニーズ・タイペイ
7/19	日本	○	84-74	●	フィリピン
7/20	日本	○	83-67	●	チャイニーズ・タイペイ大学選抜

### <日本協会創立80周年記念国際親善大会>

日本協会創立80周年記念大会と銘打った国際親善大会は、アジアの強豪レバノン代表チームを招いて7月24日を皮切りに国内で3試合を開催した。

今年開催の男子世界選手権にアジア代表として出場するレバノンに対して、日本代表チームは1勝2敗と善戦、少しずつではあるが強化が実を結んできているようだ。

7月24日(土) 愛知県豊田市総合体育館

チーム	P	1	2	3	4	延長	合計
日本代表	●	14	21	13	29	10	87
レバノン代表	○	19	18	20	20	15	92

7月25日(日) 東京都墨田区総合体育館

チーム	P	1	2	3	4	合計
日本代表	○	26	13	18	22	79
レバノン代表	●	16	14	25	22	77

7月27日(火) 福島県須賀川アリーナ

チーム	P	1	2	3	4	合計
日本代表	●	24	18	12	26	80
レバノン代表	○	16	27	24	26	93

この後日本代表チームは、更に強化合宿を重ね、8月7日からレバノンのベイルートで開催される、第3回アジアスタンコビッチカップ大会に出場する。

この大会への出場チームは次のとおりだが、優勝チームに次の第26回FIBAアジア選手権大会への出場権が与えられる。

出場国 日本、イラン、イラク、カザフスタン、カタール、シリア、チャイニーズ・タイペイ、フィリピン、ヨルダン、レバノン

また、優勝チームと開催国を除いて、最上位4チームが属するサブゾーンに第26回FIBAアジア選手権への出場枠が追加される。

更に、今年11月に中国広州で開催される第16回アジア競技大会に向けて強化が進められるが、まずはアジアにおける上位進出を目指して頑張りたいものである。

#### 《女子》

9月にチェコで開催される世界選手権大会への出場権を獲得している女子日本代表は、中川HC(ヘッドコーチ)のもと、去る4月1日から強化合宿に突入、7月までにリトアニアへの海外遠征を含めて第6次までの合宿を終えた。5月にはスペインのプロリーグで活躍している元シャンソン化粧品選手の石川幸子選手を追加招集し、着々と強化を続けている。

中川HCは、「世界と比べて日本は身長的に劣るので、これをリカバーすることは容易ではないが、早くすばしこいバスケットが展開できれば展望は開けると思っている」と発言、世界選手権ではベスト8入りが当面の目標と語っている。

女子についての海外事情をもよく理解している中川HCは、海外遠征や国内での国際大会については、なるべく上背のあるチームと対戦して選手に上背対応の経験を積ませたいとも言っている。女子はアジアにおいて中東諸国の参加がないだけに、主なライバルは中国を含めた東アジアのチームであり、これらを制すれば次のオリンピック出場が可能になる。



〔女子日本代表メンバー（第5次合宿）〕

主なスタッフ

役 職	氏 名	所 属
ヘッドコーチ	中川 文一	日本協会
アシスタントコーチ	古海 五月	日本協会
アドバイザーコーチ	星澤 純一	神奈川県立金沢総合高校
アドバイザーコーチ	梅岸 英毅	山梨学院大学

候補選手

No.	選手名	P	身長 c m	体重 kg	年齢 歳	所 属
1	石川 幸子	S F	178	68	31	日本協会
2	三谷 藍	P F	182	68	31	富士通レッドウェーブ
3	川村 李沙	P F	185	73	28	シャンソン化粧品Vマジック
4	名木 洋子	S F	175	67	28	富士通レッドウェーブ
5	大神 雄子	P G	170	63	27	JOMOサンフラワーズ
6	櫻田 佳恵	S G	170	63	26	トヨタ自動車アンテロープス
7	鈴木 あゆみ	S F	180	69	24	富士通レッドウェーブ
8	諏訪 裕美	C	183	84	24	JOMOサンフラワーズ
9	藤吉 佐緒里	S G	178	67	23	シャンソン化粧品Vマジック
10	吉田 亜沙美	P G	165	64	22	JOMOサンフラワーズ
11	高橋 礼華	S F	177	65	22	日本航空JALラビッツ
12	高田 真希	P F	183	74	20	デンソーアイリス
13	間宮 佑圭	P F	183	72	20	JOMOサンフラワーズ

なお上記以外に、久手堅笑美、内海亮子、渡嘉敷来夢の3選手がメンバーとなっているが、いずれの選手も故障のため第5次合宿には参加していない。

この後は8月23日から北海道での第7次強化合宿の後、日本協会創立80周年記念国際親善大会に臨み、9月にはフランスへ遠征して第8次強化合宿を行い同国で開催される国際大会に出場した後、世界選手権大会が開催されるチェコへ入る予定。

女子についていえば、2012年のロンドン・オリンピック出場が見えているだけに、多くの海外遠征で上背のある国々と対戦して経験を積み、来年日本で開催されるFIBAアジア選手権兼ロンドン・オリンピック予選となるアジア選手権制覇を期待したい。

＜日本協会創立80周年記念女子国際親善大会＞

日本協会創立80周年記念大会と銘打った女子の国際親善大会は、世界の強豪オーストラリアの隣に位置する強豪ニュージーランド代表チームを招いて8月28日の北海道大会を皮切りに国内で3試合を開催する。お近くにおいでの方は是非とも応援に駆けつけていただきたいものである。

第1戦 北海道札幌大会

8月28日（土） 14：30～ 北海道立総合体育センター（きたえる）

第2戦 東北仙台大会

8月29日（日） 16：00～ 仙台市青葉体育館

第3戦 東北山形大会

8月31日（火） 19：00～ 山形市総合スポーツセンター

## ＜第16回FIBA女子世界選手権大会＞

ここで女子の世界選手権大会についても一度おさらいをしておこう。9月23日から10月3日までヨーロッパのチェコで開催される世界選手権には、世界の上位国16チームが出場する。第1次ラウンドはAグループからDグループまでそれぞれ4チームずつに分かれたグループ毎に総当たりのリーグ戦を行い、各グループの上位3チームが第2次ラウンドへ進む。

第2次ラウンドはAグループとBグループの6チーム、CグループとDグループの6チームがリーグ戦を行い、各グループの上位4チームずつが決勝ラウンドへ進む。

決勝ラウンドはトーナメント方式で行われ、1回戦で勝ったチームが準決勝へ進出し、負けたチームは順位決定戦へ回る。

### 出場国

チェコ	開催国
アメリカ	前回オリンピック優勝国
フランス	ヨーロッパ大陸選出
ロシア	同 上
スペイン	同 上
ベラルーシ	同 上
ギリシャ	同 上
セネガル	アフリカ大陸選出
マリ	アフリカ大陸選出
中国	アジア大陸選出
韓国	同 上
日本	同 上
オーストラリア	オセアニア地区選出
ブラジル	アメリカ大陸選出
アルゼンチン	アメリカ大陸選出
カナダ	アメリカ大陸選出

### 第1次ラウンド日本チームが属するDグループ

日本、チェコ、アルゼンチン、ロシア

## ＜第24回FIBAアジア女子選手権大会

### 兼ロンドン・オリンピックアジア地区予選日本での開催決定＞

6月20日マレーシア・クアラルンプールにて開催されたFIBAアジア総会において、首題の開催地が審議され、長崎県で開催されることが決定された。この大会の日本開催は2004年1月に宮城県仙台市で開催した第20回大会（アテネ・オリンピック予選）以来7年ぶり6回目となる。

### 第24回FIBAアジア女子選手権大会

平成23年8月 長崎県大村市体育文化センター（シーハット大村）

参加チームはアジアのレベルI 6チーム

日本、韓国、中国、チャイニーズ・タイペイ、インド、レバノン

この大会の優勝チームにはロンドン・オリンピック出場権が与えられ、2位3位のチームにはFIBA女子オリンピック世界最終予選の出場権が与えられる。世界最終予選は各大陸から12チームが出場し上位6チームにロンドン・オリンピック出場権が与えられる。

## プラザ こぼればなし

- ◇ 本誌を含み新聞等の記事でリンク栃木が次期シーズンのJBL2に新チームを登録したとあった。筆者には、JBL2の存在意義が今ひとつはっきりしない。私共はJBL2にもバスケット界の発展に大きく寄与して欲しいと願っている。すなわち、JBL2はバスケット界の発展にどのように寄与するのか、ご教示頂きたいと思っている。そのためにはどのように運営すべきかを、参加の各チームにお尋ねしたい。
- ◇ 取材記事で中村和雄さんが、「走ることと組織的にプレーすること、5人全員が常に走ることによって5人の選手を6人にも7人にも見せることは可能なので、オンザコートにいる5人全員が走って全員でプレーすることが大切だ。」と話されている。また、2005年から2008年への3年間連覇の大阪エヴェッサ監督天日謙作さんの当時の日本経済新聞紙上の記事で『ファーストブレイク（速攻）主体の「早く走るバスケ」を掲げて勝利を重ねてきた』との言葉がある。ここに、日本のチームに必須の条件が見える気がする。
- ◇ 今年のインターハイ男子決勝は、昨年のウインターカップ優勝の仙台明成高校と東京八王子高校の対戦となったが、くしくもこの両校とも浜松東三河フェニックスの中村和雄ヘッドコーチが指導している。中村ヘッドコーチは他にもいくつかの男子高を指導されており、その指導に対する高校生の吸収力の大きなことに手ごたえを感じられたのではないだろうか。それにも拘わらず、大学卒のプレーヤーに技術力の伸びが見られないことから、本誌に対して「選手が大学で遊んでいる」と決め付けた表現をしたのではあるまいか。大学の選手諸君及びチームを指導される方々に、大学チームが全日本選手権で上位を占めるまでの奮起をお願いしたい。
- ◇ サッカーのW杯がスポーツ競技の日本代表に刺激を与えているとの由利英明朝日新聞記者の記事を見た。バスケットボール女子では、中川監督がリバウンドの強化に乗り出し、主将の大神選手は左サイドバック長友選手の大きな相手の体の前に低い姿勢で入る動きが参考になったという。また、どこかの関連記事で、「チリは、お国柄を示すように、終始して全員で走り回りひたすら攻撃していたが、日本チームも見習ってはどうか」というサッカー界での意見を讀んだ記憶がある。上段の記事にあるように、全員が組織的に走ることはバスケットボールでも必須条件であり、この記事からも日本代表の一つの指針を確認できたものと思われる。

どんな道も、  
自分の道に変えられる。



sound mind  
sound body

**asics**



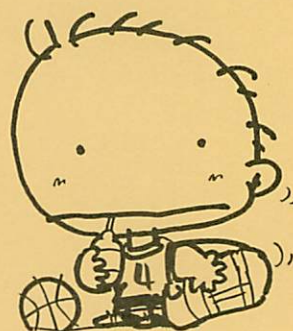
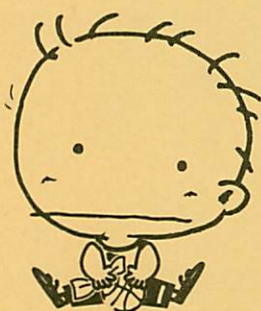
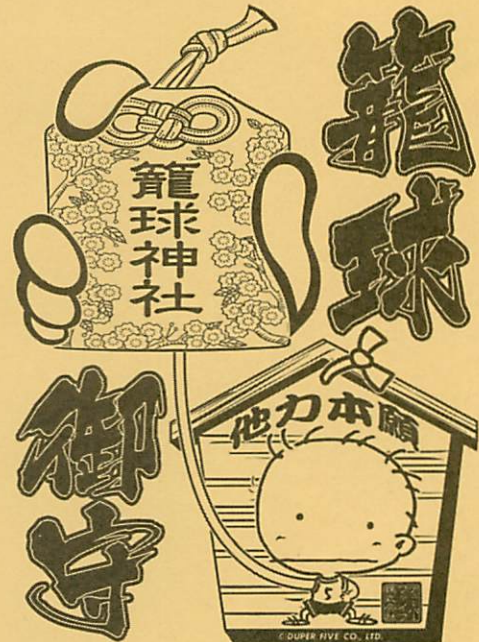
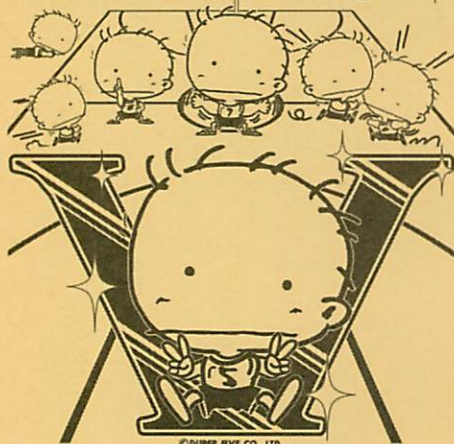
DUPER®



表現の自由人。



VICTORY GAMES



DUPER®

URL : <http://www.duper.co.jp>

デューパーファイブ株式会社  
〒130-0023 東京都墨田区立川3-3-5  
TEL . (03)3632-7045 (代表)  
FAX . (03)3632-8327

E-mail: [info@duper.co.jp](mailto:info@duper.co.jp)